

英語	英語 B
----	------

[講義] 第2学年 後期 必修 1単位

《担当者名》○松本 由起子 中島 優子 (非常勤講師 nakajima-shinri@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

前期に得た知識を元に、より幅広い英語の読解・聴解力を養成する。

【学修目標】

辞書をより有効に使える。自分に適した語彙の覚え方を身につける。英単語・フレーズ・文・文章を聞き取り、喋れる。基本的な文法事項を知っており、文法を意識して文章を読むこともできる。必要に応じて、文法事項を英語でのインプットやアウトプットに使える。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	文型(1)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
2	文型(2)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
3	文型(3)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
4	文型(4)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
5	文型(5)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
6	句と節(1)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
7	句と節(2)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
8	句と節(3)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
9	句と節(4)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
10	句と節(5)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
11	文法的重要箇所(1)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
12	文法的重要箇所(2)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
13	文法的重要箇所(3)	読解・聴解演習	松本 由起子 中島 優子
14	文法的重要箇所(4)	読解・聴解演習、講義内容の復習と質疑応答	松本 由起子 中島 優子
15	まとめ	まとめ・定期試験の内容確認	松本 由起子 中島 優子

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

平常点：25%

E-learning課題

(1)テキスト付属「リンガポルタ」による English Motivator 該当箇所

(2)『医療系英語入門』レベル2、両方の完了で：40%

定期試験：35%

【教科書】

綿貫陽、須貝猛敏、宮川幸久、高松尚弘『ロイヤル英文法』、旺文社、2000.

塚越博史、ワード・ターノ、足利俊彦、白鳥亜矢子、English Motivator: 13 Ways to Learn Basic English、成美堂、2017.

松本由起子、漆原宏次『医療系英語入門』(ニューブレイン・アライアンス)、2018.(初版Newton社)

【備考】

配布物あり・辞書必携・PC必携あり

【学修の準備】

授業の復習(40分)・授業外課題(テキストの復習および語彙の習得を目的とする e-learning)(40分)

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

医療・心理学などにかかわる英語を読み、聞き、喋り、覚える中で、心の問題に関わる職能人として知識を得るツールとしての英語を身につけることができる。

【実務経験】

松本 由起子：通訳（学術、ビジネス、司法、医療、スポーツ等）・翻訳（学術、ビジネス）。

【実務経験を活かした教育内容】

日本での学術や実務における（分野によっても大幅に異なる）英語使用実態を前提に、「共通語としての英語」使用を目指す、通訳・翻訳教育法、AI翻訳の学習的利用を含むもの。